

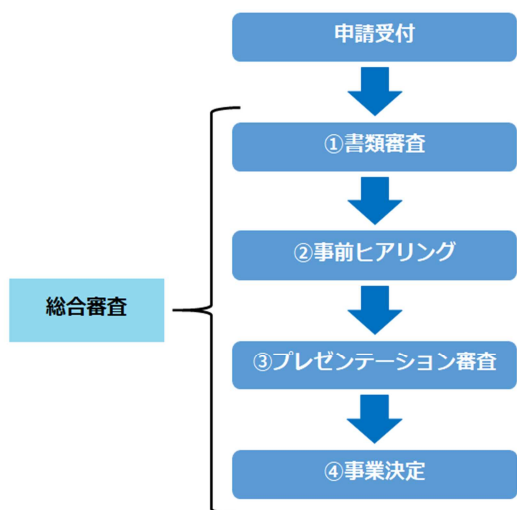
府中市空き家リバイバルプロジェクト審査会について

令和3年6月1日(火)
都市デザイン課 住宅政策係

1 審査の目的

空き家を活用した**地域の活性化**を図るため、優れた活用方法を提案するものが行う事業に対し、補助対象経費の一部を補助する。(補助率：2/3、補助限度額250万円)
空き家の活用事例として行う事業であるため、申請内容に関して審査を行う。

2 審査の流れ



【申請から事業決定までの流れ】

- ①書類審査
 - ・都市デザイン課を中心にチェック
- ②事前ヒアリング（必要に応じて）
 - ・関係課及び都市デザイン課で行う。
- ③プレゼンテーション審査
 - ・プレゼン20分、質疑応答20分
 - ・項目について、審査員で審査。
- ④事業決定
 - 交付決定通知送付

3 審査項目・プレゼンテーション審査

評価指標	審査内容	項目
申請者	意欲と熱意	<input type="checkbox"/> 申請内容を実行できる意欲があるか。
	適正	<input type="checkbox"/> 申請の動機が適正なものであるか。
	事業経験・知識	<input type="checkbox"/> 申請事業を実施し継続するために十分な経験や知識があるか。(経験年数や資格、過去の実績) <input type="checkbox"/> 経験や知識がない場合は、サポートを受けられる体制が整っているか。
事業内容	適正	<input type="checkbox"/> モデル事業の目的に合った内容であるか。 <input type="checkbox"/> 地域に必要なかつ理解が得られているか。
	活用	<input type="checkbox"/> 他の空き家の活用が進む内容であるか。
	地域との調和	<input type="checkbox"/> 地域の活性化に寄与するか。 <input type="checkbox"/> 地域との調和が図られ、地域への波及効果が期待できる事業であるか。
	費用対効果	<input type="checkbox"/> 投資する費用に見合った効果が出るような内容か。
	将来像の実現	<input type="checkbox"/> リバイバルのまちづくりに精通するものであるか。 <input type="checkbox"/> 新たなアイデアや価値が創造できるかどうか。
事業計画	運営体制	<input type="checkbox"/> 10年以上継続して、事業を実施することができるか。
	収支計画	<input type="checkbox"/> 実現性の高いものになっているか。
	スケジュール	<input type="checkbox"/> 事業実施までのスケジュールが適切か。